

NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION

社団法人
長崎青年協会



研修旅行 平成13年2月17日～平成13年2月18日 於 篠栗切幡寺の旅

●スローガン●

新世纪に向けて
—2000年に足跡を—

2001

3

発行▶(社)長崎青年協会／長崎市五島町2-24 長崎印刷ビル3階 会長／地島 秀

編集▶広報委員会 委員長／松島健二



会長挨拶

寒さの厳しい2月ではありますが、ここ数日春めく陽気が続いております。インフルエンザも今年は穏やかで身近で耳にする事もありませんが油断は禁物です。体調管理には気を配って下さい。さて昨年1月からスタートしました、ながさき阿蘭陀年も3月で閉幕致します。先日最後の日蘭交流400周年実行委員会に出席してまいりました。平成9年に発足され、当初から協会は委員として出席してまいりました。市民、市民団体、経済団体、その他出席者の中、伊藤一長委員長の下に行われました内容は、15ヶ月間の事業報告、収支、効果等を事務局から発表されました。事業報告においては、行政と協力して実施しましたミドルブルフ市での青少年記念交流「ながさきジュニア世界見聞録」も報告されました。又、効果の方は観光客も含めて予想以上に経済効果があった事が報告されました。その他反省面がありましたが、今後この年を切り口にいいものは残しながら魅力ある住み良い街づくりをして下さいと行政に対して意見が委員から活発にありました。さて2月の事業ランタン期間中の稻佐山ライトアップにおいては設営、警備、撤去迄長期間お疲れ様でした。又、福岡での研修旅行では32名という参加の下、無事に終了致しました。今回仕事等で参加出来なかつた皆様、次年度都合がつけば是非参加して頂きたいと思いました。本年度各委員会、大半の事業を終えられたと思います。残りわずか委員会を開催し事業報告を作成して次年度に引継ぎを宜しくお願ひ致します。

2月例会開催



例会の様子

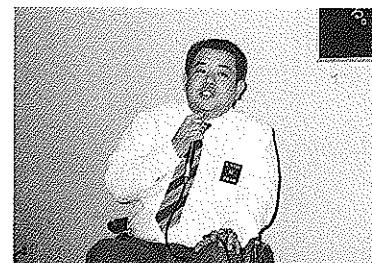
冷たい雨が降りしきる中、2月例会がホテルニュー長崎にて開催された。総合司会は例会委員会の仁藤君が行った。地島会長の挨拶の後、本日の目玉？60分10名による大3分間スピーチ大会が始まった。「笑っていいとも」の様にスピーチした人が次を指名するという方法で、35会のメンバーがそのコーディネイトを行った。この日の為にサザエさんの家族の年齢を調べてくるなど、楽しく笑いを誘うものや、仕事に関する題材で少し重いもの、リセッタしたい恋愛や思い出など、内容は多種多様、様々なスピーチに会場は終始拍手と笑いに包まれていた。5分間の休憩後、役員報告があり、渋谷事務局長より日蘭事業のアン



人生いろいろ



夢は大きく



梁瀬君のコーディネイト



そろそろ俺かなー



準備から撤去までありがとう！



研修旅行おつかれ様でした



新人たちの熱血！



事務局長の渋谷です



誕生者祝い



ハッピーピースディの面々



よろこびのコーナー



青年協会の歌合唱

ケートについての説明があった。委員会報告では、地域事業の原田君より稻佐山的灯會についての報告があり、また研修開発の三瀬君からは研修旅行の報告と新人事業参加のお願いがあった。誕生者祝いは浅田君の遠山桜が炸裂、笑いと歓声の中で、会員は誕生者を祝った。よろこびは研修旅行ネタが多く（田川君のホテルの鍵を持ち帰った話など）いろいろな角度から楽しい思い出が紹介された。最後は青年協会の歌を皆で歌い例会を締めくくった。

(アップ)

麓委員長の自己採点

昨年4月に初めて例会委員長を引き受けてもう1年が経とうとしています。「青年協会全ての事業の発信地となり会員間のアクセスポイントとなる例会を演出する」を活動方針に頑張ってきました。おくんち・みなとまつり・日蘭といった事業を講師講演によって理解していただき盛り上げることができ、初試みだったディスカッションタイムで、会員間のミニケーションをとる場が例会によって提供することができました。また「誕生者祝いの浅田」「副島よろこびマン」のヒット作を出すことができました。ただ、やはり例会は出席者数・出席率です。数が多いければ何はなくとも会は充実し盛り上がりますが、少なければ何をしても盛り上がりに欠けます。会費を納めるように青年協会の会員である以上例会に出席するのは義務です。毎月21日は特別な日と考え予定を立てて下さい。さあ、今月21日はみなさんで卒業者を気持ちよく送り出しましょう！！

自己採点	100点
------	------

2次懇親会

例会の後のお楽しみ2次懇親会は会員の山崎君のお店、西洋館2F「じげもん」で行われた。乾杯の音頭は研修開発委員会の濱崎君がとり、懇親会は始まった。伊勢海老をはじめ新鮮なお刺身と寿司に会員は皆満足気で、今月も協会談義に花を咲かせていた。

(アップ)



研修旅行「篠栗切幡寺の旅」について



参加メンバー

2月17日（土）早朝、市民会館横より協会員を乗せた県営バスが研修旅行の為に福岡県へと発車した。道中のバス内では松尾君のバスガイドで盛り上がり「福岡歴史の街・忍者村」に着くまでの時間を忘れさせてもらった。この観光地は、協会にとっても“おくんち事業”に役立ちそうな露天商が沢山あり、またその間にも昔ながらの遊戯に使用する玩具等があり、会員の目を楽しませてくれた。マリノア・シティーでは昼食と共に御土産等の買い物に勤しんだ。さて、夜の部であるが、まずは三井アーバンホテルに着いて夕食会場の「ちゃんこの霧島」にて美味しい“ちゃんこ”を頂いた。御開後はそれぞれに別れ、博多の街を楽しんだ。翌朝、寝不足の会員を乗せたバスは篠栗「切幡寺」へと向った。道中のあまりの道幅の狭さに（バスの運転手さんは運転上手なのだが）命の縮まるような悲鳴を上げつつなんとか、お寺へと到着。お寺では会員一行はありがたい法話に涙を流し座禅にて新境地の悟りを開いた様だ？ 南蔵院では涅槃像のデカサに驚き、足の裏を撫でた。昼食はアサヒビール工場を見学した後にアサヒビール園にてジンギスカンを山盛り食した。ビールも飲んだ！ 美味しかった！！ 土産も買った！！ 後は長崎へと帰るだけ。が、さすが青年協会！ 皆、疲れて寝るのかと思いきや、行きの時より盛り上がり長崎へ着くと打ち上げに行く始末（一部の人）。う～ん悟りは何処へ？

(池田佳央)



添乗員は私、吉田です♡



ごっつあんです!!



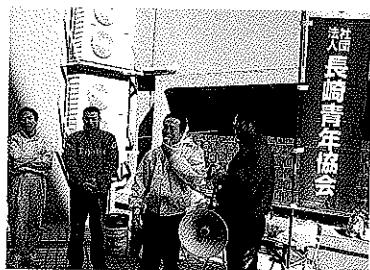
神妙に(?)説法を聞く会員

三瀬委員長の自己採点

今回福岡・篠栗ということで期待を抱く一方で本当に予定人数の30名集まるかなと不安もありました。皆さんの協力のお陰で実りのある又大変楽しい研修旅行が出来たと思います。本当にありがとうございました。

自己採点	70点
------	-----

新人研修（清掃及びドッヂボール大会）



事業の様子

2月25日、新人にとっては、企画から取り組んだ初の事業であり、数ヶ月準備を重ねた、待ちに待ったこの日がやってきた。天候は快晴。10時30分になると、続々と十八銀行記念体育館に集まってきた。色とりどりの協会員ジャーべーを着込んだ男達は、各班に分かれて箒を手に取り、ひたすらゴミを捜し歩いた。会員の子供も参加して、みんなで和気あいあいと作業を続けた。ゴミを捨てる時に気づくのは、タバコの吸殻が圧倒的に多いという事。ゴミの分別にも、最近慣れたようだ。無償の奉仕という貴重な体験を今後に生かして欲しい。昼食後は、ドッヂボール大会が始まった。5チームのリーグ戦は各チーム文字通り総

力戦となった。大人も子供も区別なく、必死にボールを目で追い、受けて、投げ返した。久しぶりに童心にかえり、こんなに盛り上がるとは、誰も想像しえなかつたようだ。

濱崎君率いるチームが優勝した。新人さん、楽しかったよ。どうもお疲れ様。

(シャカリキ)



ゴミだ！ゴミだあ～。



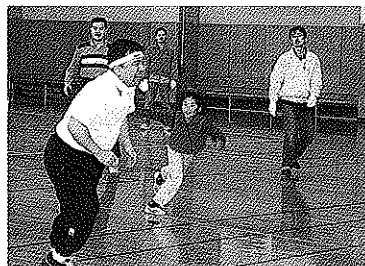
ゴミ拾い隊



まだここにもあるよ～



ゲーム開始！



子供も大喜び!!



無事終えて……

新人リーダーの自己採点（中村秀平）



街もキレイになりました。

会員の皆様の多数の参加により、2月25日の新人事業（清掃とドッヂボール大会）を怪我もなく無事終了する事が出来ました。当日は晴天で少し寒い日でした。ゴミも思ったよりも少なく清掃範囲も広がり地域を美しく？する事が出来ました。ドッヂボール大会も皆さん童心にかえり、大変盛り上がり新人一同喜んでいます。いたらないリーダーでしたが、今回の新人事業に最初からお世話をしてくれた研修開発委員会の皆様、何かと心配してくれた諸先輩方、ありがとうございました。これからも宜しくお願いします。

自己採点	80点
------	-----

温故知新 ~健康ことわざ事典~

~お茶編~

一 過食を防ぐ

昔は食事は腹八分目で控え、その後にお茶を飲む事によって満腹感をつけた。

二 お茶は毒消し

解毒作用の強いカテキンが含まれていて食後の一杯は食中毒を予防する効果有り。

三 口の中を爽やかにする

食後に飲むと口の中のかすを洗い流し、細菌の繁殖を阻止するうえ、口臭を消す。

四 虫歯予防の妙薬

虫歯予防の薬としてフッ素があるが、お茶の中にもフッ素が含まれている。

五 成人病を予防する

サポニンと言う成分が脂肪を連れだし、血中の悪玉コレステロールを減少させる。

六 風邪を予防する

ビタミンCが多く含まれていて、煎茶三杯分でりんご1個に匹敵する。

七 頭の中をすっきりさせる

カフェインが含まれてて、眠気を覚ましたり、利尿や強心の作用有り。

DEEP君々

マニアな人、こだわりの人、ハマってる人、コレクターの人、オタクの人…そんな人々を紹介していくコーナーです。

最終回（広報委員会編）

松島君の「貝」

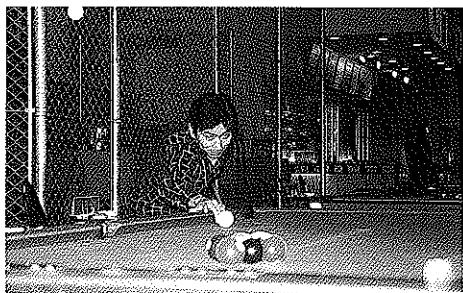
そうねーやっぱり「貝」かな？小学校の時、赤貝のカンヅメならおやつとして2缶は食べてたよ。仁君のお店に行くと何も言われなくても貝しか出さないね。貝がないと、きびすをかえして、飯塚君の店の方に行っちゃうから（笑）先日友人からもらったとり貝は7年に一度しか採れないと言うやつで（真意は不明）味、色、歯ごたえともに絶品だった。「今度生まれ変わるとしたら私は貝になりたい」う~ん古い！



今日も「仁」は貝盛り

福島君の「ビリヤード」

きっかけはハスラー2と言う映画を見て、これはモテる！と思って（笑）。ナインボールをやってるけど、ブレイクショットがバチッと決まった時と思い通りにポケットに入れた時の快感はたまらない。マイキューまで買いました（アダムのキューだけどメウチのを欲しい）今は10日に1回ぐらいPLAYしている。好きなプレイヤーはフランシスコ・ブスタマンテとエフレン・レイズ。夢はブレイク・ラン・アウト（ブレイクショットから一度のミスもなく順に9番ボールまでポケットに入れる）を成功させる事！！君の挑戦待ってるよ♡



この後、ブレイク・エースでびっくり!!

中田君の「直入温泉」（大分県）

3ヶ月に一度3年前からハマっています（一般道を夜中に走って朝入浴して帰って来ます）きっかけは単に心身のリフレッシュに温泉でも！でしたが、体に合った温泉に入るようになり、その土地の風土や歴史に触れるうちに明治時代、温泉治療を通じてのヨーロッパ人の関わりや、山頭火、与謝野晶子等行けば行く程また行きたい気持ちになります。宿泊なしのケチケチ旅行？ドライブですが、朝焼けの九重、湯上りの温泉豆腐に生ビールが最高です。おーっと、飲酒運転はしてないですよ。（笑）

野口君の「本」

わたくし、仕事以外にはこれというこだわりはないのですが。あえて申し上げるならば最近はまっている本をいくつかご紹介します。それは「ひよこクラブ」（育児関係）と「オレンジページ」（料理の本）です。ともに、読み始めて半年ぐらいですが特に青年協会の方（？）にはお奨めです。なぜか？それはこれらの本を読んでいるときは、必ず自分の家庭を省みるのです。さあ、心当たりの有る方！！本屋へ急ぎましょう！！！

平山君の「旧車」

詳しくはない「旧車マニア」です。SKYLINE系の箱スカ・JAPANは特に好きです。先日長崎バイパスを通っていたら、TOYOTA2000GTに遭遇して、車間距離をかなり開けて、後ろから見ながら走行した時には感動ものでした（苦笑）。今一番ほしいものは……うーん 彼女かな（照）

荒木君の「筋肉」

筋肉ムキムキに憧れて、つい雑誌に目が…（しかも立ち読み）。心拍・ウエイト、A T閾値、ケエン酸作用、マフェトン理論。知識だけはあるけど、実行が伴わないので、未だにこの姿。これでも一応トライアスリートやっています。ちなみにパンチ力なら広背筋、短距離走はひらめ筋、整腸作用はビフィズス菌？？（笑）

松本君の「野菜・果物」

僕は野菜・果物にハマっています。産地の見分けを県単位で出来ます。オススメの食べ物は長崎産で言えば、牧島のイチゴ（糖度が高い）、大村の有機研のトマト（酵素栽培）、珍しい物では、ふだん草（炒め物に混ぜて食する）かな。国産と外国産なら99.9%見分けられます。でも最近強敵が…遺伝子組み替え作物です。くっそー！いつか遺伝子レベルで見分けてやる！



VOL10
(虎編)

抜群なバランス感覚武器にして、
悠然と構える親分肌

- ・面倒見がいい人情家◆・自由・平等・博愛の精神を持つ
 - ・休むことなくいつも働いている◆・まわりの調和をはかるのが上手な人
 - ・チマチマしない悠然とした雰囲気がある◆・“自分が正しい”という思い込みが強い
 - ・周囲の評価が高いため途中で投げ出せない◆・ウソがつけない
 - ・笑いながらキツイひと言を言う◆・言い方が気に入らないとケンカになる
 - ・逆う人には容赦がない◆・グズグズした人にはイラつく
 - ・気に入らなければ堂々と商品を返品できる◆・結婚すると家庭の実権を握る
- ＜虎な人たち＞ 一ノ瀬敦朗・湯藤正典・吉田正幸・渋谷 翔・寺本正弘・吉田浩文・坂上隆弘・
岩口信美・佐藤英仁



●同好会だより●

○ゴルフ同好会

1月28日（日）長崎空港カントリー倶楽部において、第3回地島会長杯ゴルフコンペが開かれました。前日の雨もうそのように晴れわたり参加者9名（O B 4名）で行いました。優勝は伊藤君、準優勝は小坂先輩でした。今回参加人数が少なかったので、次回は5組以上なるように幹事が頑張りますので、ご協力お願いします。次回は3月の予定です。

（三瀬）

～ちょっと独り言～

久しぶりの家族だんらんの夕食中、ブラウン管では「極道の妻ファイナル」が放映されていた。息子（4歳）も一緒に見ていたのだが、いわゆる絡みのシーンで思わずチャンネルを変えてしまった。ふと昔を思い出した。そう、人気番組「時間ですよ」の女湯のシーンや、水戸黄門の由美かおるのお色気シーンで同じ思いをした事がある。逃げ場のないって感じ？メディアや報道のあり方に異論を唱える気はさらさらないが、現にオネブのネブ投げや、メチャイケのしりとり侍などの規制を加えられている番組もある。良き父親として、子供に見せたくないと思う気持ちは否めないが、無くなってしまっては何か寂しい。映画の世界でも深沢欣司監督の「バトル・ロワイアル」にも年齢制限が加えられた。見るなと言われると、見たくなるのが人情だ。それを見たからといって子供達は何も変わらないって！でも息子には「風と共に去りぬ」の方を見せたいなあ。なにはともあれ、我が家は今日も平和な夕食を迎えていた。

（アップ）

編集後記



スクラッチ【高校3年生の時のナイスガイ(笑)の私。】DEEPな人々やWHO AM I?などを企画・担当してきたけど、最初は“これで大丈夫かな?”と不安だらけだった。しかし何人かの会員やO.Bの方に“楽しく読んでるよ”と声を掛けられ、その言葉だけで最後まで続ける事が出来た。気持ち良く(?)協力してくれた会員の人達にはホント、感謝です。井手さんにはあと2回ぐらい出て欲しかったなあ…(笑)。アディオース!!

愛煙家

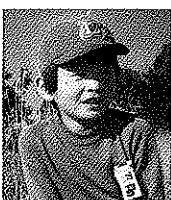


1年を通して積極性に欠けていました。委員長をはじめ、定期的に連絡を頂いた委員会の方々、有り難うございました。次年度は心機一転頑張ります!

黄色トッポ



早いものでもう3月、今年度も終わりに近づきました。1年間広報で色々な事を勉強でき、楽しかったです。色々とご迷惑もおかけしましたが委員会の皆様に感謝、感謝です。これから広報誌にも期待します!



ホプキンス
1年間の活動を通して思った事は、まず、あっという間に過ぎてしまったと言う感じです。取材も思うように行けなかつたのは残念ではありますが、広報委員会の皆様と一緒に活動出来て大変良かったと思っています。ありがとうございました!



シャカリキ

委員会発足当初、取材に行けないならワープロ打ちでいいよと言われ安心してたら、来るわ来るわの取材依頼。エー、困るよと思いつながらも自前のデジカメ使いたさに、出かけて行くお調子者。しまいには構図がイイよなんて言われ、喜んでる素人カメラマン。なかなか大変な1年でした。



スーパー

学閥と言う言葉がある様に、一つの共通項で結ばれた組織は強い。青年協会もボランティアと言う共通の認識の元に人々が集まり組織を作っている。この長崎市で青年協会派閥と呼ばれる程の繋がりを持つれば素晴らしい。



リアップ

二十歳の頃の私です。街でよくフォーリーブスに間違えられました。おっと、WHO AM I?じゃなかったんだ。失礼しました。もうじき、協会の卒業式ともいえる「卒業者を送る夕べ」がやってくる。1年前、この感動の夕べの取材が私たち委員会の最初の取材だった。そして、この編集後記を書き終え、我々の広報活動は静かに幕を閉じようとしている。広報誌の出来の善し悪しは別として、最後までやり遂げた自分に今は満足している。私を支えてくれた委員会のメンバー、本当にありがとうございます。また、つたない写真と文章にも拘わらず、最後まで御愛読下さいました関係各位、O.B、会員の皆様、ありがとうございました。

寄与する事を目的とする

もって地域社会の発展に

会員の親睦を図り

自己的の建設と

相互扶助の精神の基に

我々は会員の団結と

長崎青年協会憲章
社団法人

